



コロナ禍の困窮学生へ羽ばたけ基金が緊急支援！

日頃からの福井大学基金（羽ばたけ基金）への多大なるご支援・ご協力に心より御礼を申し上げます。

さて、本学では、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、アルバイト先の休業等により経済的に困窮した学生を支援するため、福井大学基金を活用した独自の給付型奨学金制度を緊急に立ち上げ、支援を続けております。

この奨学金は、授業料免除対象者や急激に生活に困窮をきたした学生に、月額1万～3万円の範囲で必要期間支給するもので、これまでに申請のあった学生のうち、外国人留学生を含む延べ618名に対し、**合計1,522万円の奨学金を支給**して参りました。

また、「学生支援緊急給付金」等、学生に対する国等からの支援も徐々に整備され、現在はこれらの制度も活用しつつ、支援を継続しておりますが、希望する全ての学生への支援には至っておりません。更には、第2波、第3波による継続的な支援をはじめ、授業料を納入できず除籍となってしまう学生への緊急助成、長引くオンライン授業による学生へのメンタルヘルスカケア等、新たな課題への対応も必要となってきております。

本学では、出来る限りの学生支援を行う覚悟でおりますが、感染収束の見通しが立たない中、必要な財源は不足しております。

つきましては、コロナ禍による経済的困窮・不安から学生を守るために、引き続き、羽ばたけ基金へのご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。



福井大学基金（羽ばたけ基金）報告（令和2年4月～7月）

4ヶ月間の寄附件数 430件 寄附金額 53,332,446円



経済的に困窮した学生さんを支援しようと、沢山の方から、あたたかいメッセージとともに、ご寄附が寄せられました。また、各同窓会からも積極的なご支援を賜り、今年4月～7月の4ヶ月間の寄附件数、寄附金額は、福井大学基金創設以降、最高額となった昨年度1年間の実績に迫るような状況です。

皆様からのご支援に心より御礼を申し上げます。

寄附者の皆様からのメッセージの一部をご紹介します

- ♡ わずかな寄附ではありますが、全ての学生が学業を諦めずに、安心して学生生活を継続できることを祈念いたします。（卒業生：福井県）
- ♡ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりアルバイト先の休業などで経済的に困難となっている学生さんの修学支援に微力ながら支援させていただきます。（卒業生：山口県）
- ♡ 新型コロナウイルスの影響でも負けないで頑張ってください！（卒業生：愛知県）
- ♡ コロナウイルス対応で国中が大変な時ですが、優秀な人材育成に励んでください。（卒業生：東京都）
- ♡ 学生さんが学費の心配なく学べることを祈っております。（卒業生：岡山県）
- ♡ 子どもがお世話になっています。全国のニュースを見て、せっかく頑張って入学したのに、金銭的な問題で退学せざるをえないのは、大変辛いことです。希望する学生さんに行き渡るようにお願いします。（在学生のご家族：福井県）
- ♡ COVID-19に多くの事を学び、克服できる医師になってください。（医学部教員）
- ♡ 新型コロナの影響で学生さんが退学にならないことを祈るばかりです。ほんの少しでもお役に立てればと思います。（事務局職員）

新型コロナウイルス感染症拡大により経済的に困窮し、基金から奨学金給付の支援を受けた学生さんからのお礼のメッセージ

●私は、新型コロナウイルスにより、アルバイトに行けない状態になってしまいました。また、オンライン授業の影響もあってか、課題が多く、とても生活することが大変でした。しかし、今回の支援金を受給させて頂くことで、生活費を確保することができ、また、これまで以上に、勉学にも励むことができました。本当に、学ぶことが楽しいと思えます。このお金をもらったことを絶対に無駄にはしません。私は、必ず社会や人々に今回のご恩を還元できるような人になります。本当に感謝しています。ありがとうございます。(教育学部1年 匿名希望)

●この度は奨学金のご支援をいただきまして、誠に感謝しております。私は医学部の1年生です。私はひとり親家庭であり、兄弟もいるため、お金の苦労する点もありました。そのためアルバイトをしていたのですが、コロナウイルスの流行があり、アルバイトに行くこともあまりできないような状況になってしまいました。そういった状況の中、奨学金を受給することができ、とてもありがたく思っています。今回いただいた奨学金は勉学のために大切に使用させていただきます。ご支援してくださった皆様本当にありがとうございました。(医学部1年 匿名希望)

●今回、奨学金を受給させていただきとても助かりました。アルバイトで稼いだお金を生活費に当てているのでアルバイトが無くなり生活費が減り、大変だったのですが、こちらの奨学金のおかげでいつもと同じような生活を送ることができています。最近では、無くなっていたアルバイトも少しずつですがシフトに入れて貰えるようになって来ました。私たちのような学生の為に支援をして下さった方々、本当にありがとうございます。こんな時期で大変なこともまだありますが、これからも勉学に励みたいと思います。(工学部3年 沼田貴太さん)

●僕は仕送りのない生活をしてきました。今日に至るこの2年間は、自分の生活が苦しくなったら自分がいっぱい働いて自分でどうにかすればいいと考えていました。ですが初めて自分一人ではどうしようもない現実を突きつけられました。公共団体の寄附金、第二種奨学金などかなり申請しましたが、すべて学力不十分という理由で不採用でした。頭が悪いと大学で学ぶ資格はないということなのかと思い、大学なんてやめてしまおうと本気で考えていました。そんな時、この福井大学基金に助けいただきました。(工学部3年 山本将平さん)

●寄附してくださっている皆様、ありがとうございます。コロナウイルスの影響でアルバイトができなくなり、収入がない中、福井大学基金を原資とした給付金のおかげで助かっています。皆様も大変な思いをされているにも関わらず私たち学生のことも気にかけてくださりありがとうございます。これからも学業を頑張っていこうと思います。(国際地域学部3年 八杉紗朱さん)

●家庭は貧しく、カンボジアで働いている両親と二人の兄弟がいますが、お金の余裕がありません。しかし、この基金制度のおかげで一時的に自分のやりたいことに全力で取り組むことができます。私は、実際に行動し、社会で活躍する人材になることが、支援して下さる方々への一番のお礼になると考えています。感謝の気持ちを胸に、これからも努力を積み重ねていきます。(工学研究科1年 SRUN SOVANNARAさん)

(紙面の都合上、一部のメッセージのみ掲載しています。)

お知らせ



高額寄附者の方等をお招きした「称号贈呈式」並びに「感謝の集い」を、6月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、本年度は開催を見送らせていただきました。

ご対象となる寄附者の方には、別途ご連絡を申し上げます。



新規の寄附者、並びにキャンペーン期間中(6~9月)の寄附者の皆様に、オリジナルグッズ(スマホクリーナー)を進呈中です。



就職率13連覇を達成!

本年8月、お陰様で、福井大学は、複数学部を有する国立大学で13年連続全国1位となりました。

『福井大学就職率12年連続全国1位のヒミツとは?』を是非ご覧ください。

人事が見る大学イメージ 東海・北陸3位

本年6月、日本経済新聞社と就職・転職支援の日経HRが実施した「人事が見る大学イメージ調査」で、東海・北陸地域で福井大学が3位に入りました。

お問い合わせ先

福井大学基金事務局

〒910-8507 福井市文京3-9-1

電話 0776-27-9903

E-mail kikin@ad.u-fukui.ac.jp

福井大学基金の詳細は
ホームページをご覧ください

<https://www.u-fukui.ac.jp/kikin/>

創造力、実践力。

国立大学法人

 福井大学

福井大学基金 検索